

2021年 SL神戸シリーズ 特別規則書

1) コースインとピットイン

- ① ウェイティンググリッド及びピットからコースインする場合、コース上を走行しているカートと接触しないように、頭上より高く左手を上げて、1コーナー外側より進入して加速すること。
- ② ピットインする場合は8コーナーを過ぎてから、左手を頭上より高く上げ、9コーナー外側からピットロードに入ること。
- ③ ピットロードは徐行しなければならない。
- ④ ピットインするとピットストップし、エンジンを停止させなければならない。これに違反した場合は失格となる。

2) 公式練習とタイムトライアル(TT)

- ① 公式練習とTTは同時に行われる。10分間中、最初の5分は公式練習、後の5分はTTとする。
- ② TTの開始の合図は日章旗が振られ、同時に青信号が点灯される。9番ポストで「計測中」の表示板が出る。
- ③ 公式練習中はピットインしてもいいが、TT中にピットインした場合、その時点でTTは終了となる。

3) スタート進行

- ① 公式練習・TT・予選はウェイティンググリッド、決勝はコース上からスタートする。
- ② ダミーグリッドからの押しがけ補助は赤パイロンまでとし、エンジンがかからない場合はダミーグリッドに戻して再スタートできる。戻す場合もメカニックは補助できる。
赤パイロン以降、メカニックは補助できない。押しがけが危険とみなされると、排除される場合がある。
- ③ 先頭が6コーナーを過ぎると、ピット及びダミーグリッドからのスタートはできない。
- ④ フォーメーションラップ中に遅れたドライバーは、隊列復帰できるが、8コーナー手前の赤いラインまでとする。
追越禁止区間は赤いラインからスタートラインまでとする。追越禁止区間で追い越した場合は、当該ヒート失格とする。
- ⑤ 決勝ヒートの押し掛け補助は、1コーナー側のコンクリートウォール端までとし、それを超えて補助するとペナルティの対象になる。

4) フォーメーションラップとスタート

- ① フォーメーションラップは、フロントローのドライバーは後続のドライバーが追い付けない速度で走行しないこと。後続のドライバーは前と1車身以上空けないこと。
5コーナーを通過してからは隊列を整えるように配慮すること。
- ② フォーメーションラップ中、隊列のペースを乱した場合は着順から3位以下(3つ下)の順位となる。
- ③ フォーメーションラップ中の蛇行は禁止である。
- ④ フォーメーションラップは、最終コーナー出口よりコリドールの白線内を走行すること。スタートするまではコリドールから出てはならない。
- ⑤ フォーメーションラップ中は、白線からコンクリートウォールまでの立入を禁止する。
- ⑥ スタートは2列縦隊のローリングスタートとする。キッズクラス・レンタルレースはスタンディングスタートとなる。
- ⑦ スタートは、イエローラインまでの加速がないと確認できたとき、赤信号が消灯されスタートの合図となる。
- ⑧ セカンドポジションのドライバーがフライングスタートした場合、ミススタート旗が指示され、再度フォーメーションラップとなる。2回繰り返すとペナルティとなる。
- ⑨ カデットの場合、危険な状態での停止や、危険な場所での再スタートの場合オフィシャルが手を貸す場合があります。

5) 注意事項

- ① 場内でのスケートボード類は一切禁止です。
- ② コンクリートウォール前のクラッシュパッドの上に乗ったり、物を置くのを禁止します。
- ③ ゴミの分別は必ず行ってください。鉄(チェーン・缶・その他)、アルミ(スプロケット・ハブ類・その他)、プラスチック類(オイル容器等)は、2番コンテナ前に分別して廃棄すること。(プラグ・バッテリー・家庭ゴミ禁止)ゴミ袋は受付にて配布しています。
- ④ オイルやガソリンをピット・パドック内の舗装面・コンクリート地面にこぼさないようにお願いします。
- ⑤ レース後のパドック内の清掃は、各自の責任においてお願いします。